

あなたの力を福祉に活かすアクセスマガジン

インフォメーション

## Heartfull

2007.10.1  
VOL.39

### CONTENTS

ただ今活躍中

- はーとパートナー
- ミニ情報掲示板
- 人材レポート
- インフォメーション

社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会  
宮城県福祉人材センター

### 「福祉の仕事ガイダンス」福祉の就職総合フェア2007開催

福祉の職場へ就職を希望する方や、福祉の仕事に関心のある方を対象に、求人のある社会福祉施設・団体等との面談の場や福祉の仕事に係る各種相談コーナーを提供し、就職活動の支援を行います。

日 時 平成19年10月18日(木) 13時30分～16時30分  
会 場 ネット仙台市情報 産業プラザ(アエル) 5F多目的ホール  
〒980-6105 仙台市青葉区中央1-3-1 アエル5F  
対 象 ①社会福祉分野での就労を希望する方 福祉の仕事に関心のある方  
②総合 福祉系の大学 短大 専門学校 高等学校の生徒 進路担当職員(2008年卒業予定の学生)  
③各福祉施設・福祉事業の求人担当者  
内 容 相談、面談コーナー(福祉の職場説明 約30ブース予定)  
- ハローワークコーナー ナースセンターコーナー 資格取得相談コーナー  
- 福祉人材センターコーナー 求人閲覧コーナー等  
参加方法 一般参加者(無料)事前の参加申込みは不要です。開催時間内に会場に直接お越し下さい。  
※詳細はお問い合わせ下さい。

### 宮城県福祉人材センターについて

宮城県福祉人材センターは社会福祉法に基づき、福祉人材確保のため、宮城県の指定を受けて宮城県福祉協議会に設置されています。福祉人材センターが行う無料職業紹介事業については、職業安定法に基づき、厚生労働大臣の許可を得て行っています。「福祉の仕事がしたい」方と「職員を採用したい」福祉事業所等への情報提供や相談を受け付けています。

福祉の仕事をお探しの皆さまへ

当センターでは、福祉の仕事に就きたい方へ、福祉の仕事の紹介・あつ旋を行っています。介護職や相談職、介護支援専門員 看護職 保育士など、福祉にかかわる職種が対象となっています。

#### ■利用方法

##### ①来 所

当センターに来所し、求職登録をしていただきます。登録後、「求人票ファイル」で求人を閲覧いただけます。希望の求人がありましたら、人材センターで事業所に連絡し、応募・面接等の調整を行います。

##### ②インターネッ

「福祉のお仕事」ホームページで仕事の検索・応募が可能です。希望の求人がありましたら、ご本人が直接事業所に連絡し、ネット上で応募用紙を発行後、所定の手続きを行ってください。

### 福祉のお仕事してみませんか

社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会 受付期間 9:00～16:00(平日・第3土曜日)  
**宮城県福祉人材センター** 休 日・土曜・日曜・祝祭日・年末年始

**TEL 022-262-9777 FAX 022-261-9555**

〒980-0014 仙台市青葉区本町3丁目7-4 宮城県社会福祉会館1階

ネット紹介システム「福祉のお仕事」<http://www.fukushi-work.jp/>



# ただ今 活門中!

「誰かが大変な時、あたりまえに助け合える」  
職場にめぐりあいました。

私が福祉関係の職業について考え始めたのは中学時代のボランティア経験がきっかけでした。しかし、福祉関係といつてもどの職種が自分にとつて何が適しているかは答えが出せずにいました。

その後、福祉系大学を卒業し、仕事を探していく時に福祉人材センターで今の職場の求人に目が止まり応募しました。これまで自分が経験していなかつた分野の仕事に大変興味を感じました。

当施設ではホームレスだった方に施設で生活していただき、借金などの問題を解決しながら、仕事を見つけて貯蓄し、アパートなどで生活できるように、いわゆる自立ができるように支援しています。私はこの施設で生活指導員をしています。

看護や介護を受ける立場になり、人の優しさにふれたことが今につながっています。

私が医療・福祉について深く感銘を受けたのは今から13年前、私自身が交通事故に遭い、初めて看護や介護を受ける立場になつた時でした。入院当時私は、毎日事故の夢を見てはショックと痛みで泣いていました。一人の子供や夫、飼つたばかりの子犬等からも引き離されたような気がして混乱していました。4回の手術を受け、いつもの生活に戻れるまで2年を要しましたが、その間私は人の優しさにふれ、人は一人では生きて行けない事や互いに支え合つて生かされている事に気づかされました。

その後私は、通信教育でヘルパー2級の資格を取り、訪問介護の仕事に就きました。高齢者宅へ訪問し洗濯や掃除を行うと、すごく喜ばれた事を覚えています。片マヒの方にズボンをはかせようとした、「自力ではきます」と言われ、できるところは自分で行う事が「自立」につながるのだと再確認した事もありました。認知症の症状が重く攻撃的な方は、「認知症」がそうさせていているだけではなく、体調が悪いのではないか等、その背景も考えて接したりもしました。現在私は介護福祉士を経て、介護支援専門員の仕事に携っています。これまでいろいろな

仕事をして良かつたな」と実感します。  
私たちに入所者に対して担当制で行っています。しかし問題があつた時は一人で背負うのではなく、職員が一丸となり考え、取り組むようになります。それがストレスを溜めないこ

とという関係を排除できるかが大きなポイントとなっています。  
自立して退所する方が圧倒的に多い中、入所途中またはアパートに移つてから路上生活に戻ってしまう人もいます。原因は様々ですが、本人との信頼関係が成り立つていれば、またはこの仕事をしていて大変なことの方が多いですが勿論嬉しいこともあります。入所者が就職活動をしてやつとの思いで就職が決まった時は一緒に喜びます。人によっては涙を流して喜ぶ人もいます。もつと嬉しいのは退所した方と一緒にお酒を飲むことです。この時は「この

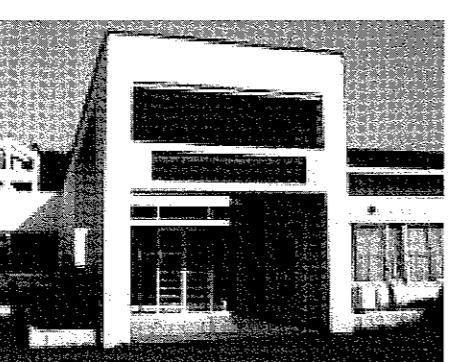
仕事をして良かつたな」と実感します。  
この仕事をしていて大変なことの方が多いですが勿論嬉しいこともあります。入所者が就職活動をしてやつとの思いで就職が決まった時は一緒に喜びます。人によっては涙を流して喜ぶ人もいます。もつと嬉しいのは退所した方と一緒にお酒を飲むことです。この時は「この

仕事をして良かつたな」と実感します。  
これからも様々な人と接しながら、自分を伸ばしていき現在より一層活躍の場を広げていきたいです。

社会福祉法人 青葉福祉会  
仙台市路上生活者等支援ホーム  
生活指導員 中嶋 勉二さん

タイムスケジュール	
8:00	起床
8:15	食事準備～朝食
8:30	清掃活動
9:00	・清掃指導 ・日勤者出勤　打ち合わせ 午前の活動として ・入所者への各種相談 (就職、法律、医療等) ・生活相談・指導 ・役所等へ同行 ・退所者訪問 ・退所者への相談受付 ※遅番宿直者出勤
(11:00)	昼食・休憩
12:00	・午後の活動として ・面接・処遇計画説明 ・午前の活動に同じ※ ・毎週火曜日と金曜日は 法人施設の清掃活動
18:00	日勤者退勤 (宿直者との引継ぎ)
18:30	夕食・休憩 ・相談・談笑
22:00	宿直記録及び夜間ケース記録
22:30	施設内点検、施錠 消灯、就寝
23:00	

社会福祉法人 共和会  
みちのく介護支援センター  
介護支援専門員 渡邊 加代子さん



特別養護老人ホーム思行園内に平成12年4月に居宅介護支援事業所「みちのく介護支援センター」開設。  
敷地内には共和会の5つの施設が配置されています。

タイムスケジュール	
8:30	出勤 ミーティング(打ち合せ) 全体ミーティング
9:00	調整 ・各事業所への連絡 (ヘルパー事務所、 デイ、区役所など) ・利用者様への訪問 連絡
(間に適宣昼休憩)	人と関わってきたが、必ずしも自分と同じ意見や感情を持つていてる人達ばかりではないと思いました。分らない時は、相手の立場に立つて気持ちを分ろうと努力して、答えを型にはめないでおきます。いろいろな生き方、答えがあつて当たり前なのですから。
17:30	退勤



## 「人在」を育成する原点は 「関わりを大切にすること

人が人を支え、援助する福祉分野では、そこで働く人の質がそのままサービスの質につながります。今回ご紹介する施設は、清山会医療福祉グループの「介護老人保健施設さくらの杜」。「人材」を「人在」と捉えるなど、独自の視点で「人在」確保・育成の試みを行っています。



清山会医療・福祉グループ  
介護老人保健施設さくらの杜  
統括課長 浅倉 恵子さん

### 人数や年齢より質が重要

「さくらの杜」の長期入所は、ユニットを構成し「日常の生活」ができるだけケアに生かすよう相互に連携しながら、自立へ向けた生活づくりを支援しています。また、通所リハビリテーションは、レクリエーションや趣味などを通じて、専門の職員が運動機能向上に取り組み、日常生活の自立を支援しています。

職員は、23の事業所全体で四百名位ます。ここ「さくらの杜」では88名のうち、正社員35名、準社員40名、パート12名、管理者1名という構成です。職員は、20代がほとんどで10代も5名います。リーダーや主任、看護師等、30代がチーム

ります。「知らないことがたくさんある。勉強するのが楽しい」と気づきつかけになれば。無理強いはしませんが、研修は自分を磨くチャンスです。

「さくらの杜」は、今3年目の施設だけに、新しい体制を作りやすかつたのではないかであります。

たとえば、全職員に「メンタルヘルスアンケート」の実施や、職員から「こういうことをしたい」という企画書を出してもらうなど、職員個人の声を聞こうとする姿勢が、職場全体の改善にもつながっています。たとえば、家族手当を准職員にも出したり、准職員が正職員になるなど、この3年で改善されたこともいくつあります。

誕生して3年目で変わってきたと感じるのは、ボランティアさんや職員などを

### 一緒に職場を作っていく

今年から各事業所で受入担当職員を決めて、新人教育のカリキュラムを、知識、技術、基礎知識、緊急時の対応、マナーなど、50項目に分けて整備しました。新人は、各事業所で必要な項目に沿って具体的な計画を立て、最初の2ヶ月間で身につけるよう現場で指導します。

大河原地区の法人事業所が集まり、年度末に「事例発表会」を行っています。理念に基づいて、どう関わってきたのか他の方も参考にして、グループ、個人としてもいい刺激になりますね。優秀な研究についてはさらに老人保健施設東北大会、全国大会での発表もあるので、勉強しながらフレッシュにもなります。

研修は、内部研修のほか、全体研修、テーマ別研修、リーダー研修、部署ごとの情報交換会など、さまざまな研修があ

## さくらの杜

医療法人社団 清山会  
介護老人保健施設  
〒989-1224 宮城県柴田郡大河原町金ヶ瀬字薬師31  
TEL: 0224-51-4655 FAX: 0224-51-4656

### 事業内容

- 長期入所
- 短期入所療養警護(ショートステイ)
- 通所リハビリテーション
- 介護計画(ケアプラン)の作成

### 定員

- 入所定員100名/全室個室
- 通所定員40名

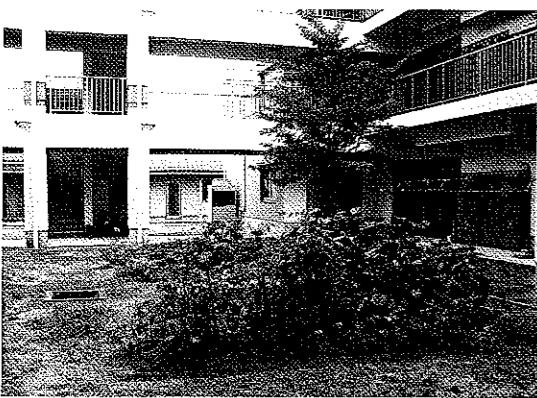
### 清山会医療・福祉グループ 理念と社風

### 理念

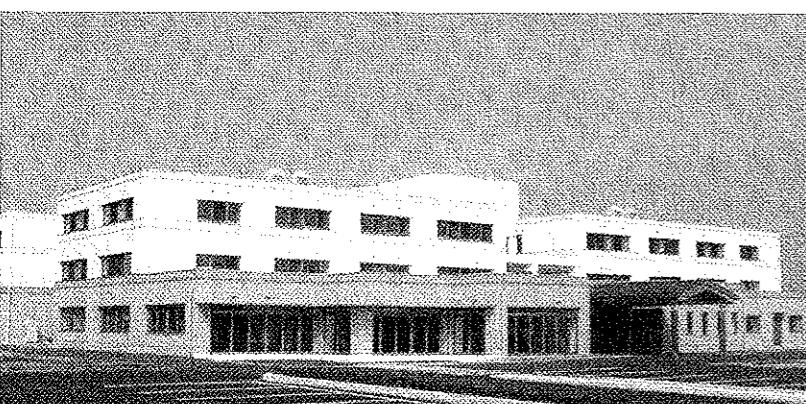
関わりを大切にした自立と共生の支援

### 社風

- ①職業道楽  
この仕事そのものを楽しみとできるような感性を大切にし、その感性を伸ばすような職場を目指します。
- ②人材育成  
人材でも、人財でもなく、人が「在る」ことを大切にしながら、互いに育み、成長する職場を目指します。
- ③自尊好縁  
出会いを大切にすること、自分らしく生きることが自然に調和する職場を目指します。
- ④省事候約  
無駄を省き、儉約に努めながら、全員が経営に関わっているという感覚を共有できる職場を目指します。



中庭には畑を作り、職員と入所者と一緒にナスやトマトなどを育てている



のどかな田園風景の中でひとときわ明るいピンク色の建物が「介護老人保健施設さくらの杜」。館内からは蔵王の山容が望める

清山会医療福祉グループは、平成11年に仙台市泉区に「いづみの杜診療所」を開設以来、宮城県内に、介護施設や介護支援事業所、各種診療所を広げ、現在は23の事業所を擁しています。平成17年4月1日、宮城県柴田郡大河原町に開設された「介護老人保健施設 さくらの杜」もそのひとつ。平成18年8月には、館内に「さくらの杜診療所」、「共生グループホームさくらの杜」、「さくらの杜こども園」が開設され、施設も充実しています。

人が人を支え、援助する福祉分野では、そこで働く人の質がそのままサービスの質につながります。今回ご紹介する施設は、清山会医療福祉グループの「介護老人保健施設さくらの杜」。「人材」を「人在」と捉えるなど、独自の視点で「人在」確保・育成の試みを行っています。

### 求む「志を同じに働く人」

職員の質を上げる前に、採用も重視しています。資格がなくても、お年寄りが好きな人、介護が好きな人、意欲がある人が採用されています。年齢にもこだわらず50代後半の人も採用されています。

法人全体として最も大事に考えていることは、「関わりを大切にすること」です。人と人との関わり、人と街(地域)との関わり、人と自然との関わりを大切にしながら、一人ひとりの想いに耳をかたむけ、誰もが自分らしく、あたりまえに生活する自由を支えていこう」という理念です。この理念と社風を大切にすることが、職場を共にしていく上で最も基本になること。志をひとつにできる人と一緒に仕事がしたい。これは採用に限らず、職員の目標でもあり、常に意識していることです。何かに迷った時も必ず「関わりって何?」と問いかけ、原点に立ち返るようとしています。

### 法人として「求人促進企画」の試み

マンパワーの確保は、現実には簡単ではありません。欠員が出た時も本部ですぐに求人広告を出したり、派遣に依頼す

るなど現場が四苦八苦しないよう配慮してくれています。また学校周り、就職ガイダンスへの参加など、普段から関係づくりに取り組んでいます。現場での家族関係から採用に発展することもありますし、実習生の受け入れも積極的に行っています。地域の小・中・高校生の体験学習は、介護の仕事への興味や理解が深まるきっかけになります。

昨年は、職員が自分の知り合いなどから、ここで働きたい人を紹介する「求人促進企画」を法人で行いました。採用された暁には賞金がもらえますが、実際何人か採用されて働いています。紹介する側が自分の職場に誇りを持ち、紹介される人のとの信頼関係があつてこそできることがあります。もちろん、人材を確保するためには、働く環境を整えることも前提としていると思います。

### 研修は「気づき」のチャンス

私たちには、人材を「人在(人が在る)」と捉え、お互いに成長しあえる職場を目標としています。法人として9年目を迎え、



明るい陽射しが入るカフェテラスは、利用者の憩いと交流の場

# ただ今 活用中!

「誰かが大変な時、あたりまえに助け合える」  
職場にめぐりあいました。

私が福祉関係の職業について考え始めたのは

は中学時代のボランティア経験がきっかけで  
した。しかし、福祉関係といつてもどの職種が  
自分にとつて何が適しているかは答えが出せ  
ずにいました。

その後、福祉系大学を卒業し、仕事を探して  
いる時に福祉人材センターで今の職場の求人  
に目が止まり応募しました。これまで自分が経  
験していなかつた分野の仕事に大変興味を覚  
えました。

当施設ではホームレスだった方に施設で生  
活していただき、借金などの問題を解決しながら、仕事を見つけて貯蓄し、アパートなどで生  
活できるように、いわゆる自立ができるようによ  
うに支援しています。私はこの施設で生活指導員を  
しています。

入所者への接し方として、普段は冗談が多く  
真面目な話は短時間集中でめりはりを付ける  
ように心がけています。笑うことは孤独を経験  
してきた方々にとって大変重要なことで、信頼  
関係を築く上での土台であるという考え方があ  
れば本音を聞くことができず、何が本当の問題  
なのかが判断できない為、いかに職員対入所者  
としています。

という関係を排除できるかが大きなポイント  
となっています。

自立して退所する方が圧倒的に多い中、入所  
途中またはアパートに移つてから路上生活に  
戻ってしまう人もいます。原因は様々ですが、  
本人との信頼関係が成り立つていれば、または  
戻ってしまうこともあります。

本当の問題が分かっていれば防げたかも知  
れないと想うことがあります。

この仕事をしていて大変なことの方が多い  
ですが勿論嬉しいこともあります。入所者が就  
職活動をしてやつとの思いで就職が決まった  
時は一緒に喜びます。人によっては涙を流して  
喜ぶ人もいます。もっと嬉しいのは退所した方  
と一緒にお酒を飲むことです。この時は「この

時は一緒に喜びます。人によっては涙を流して  
喜ぶ人もいます。もっと嬉しいのは退所した方  
と一緒にお酒を飲むことです。この時は「この

仕事をして良かつたな」と実感します。  
私たちは入所者に対して担当制で行つてい  
ます。しかし問題があつた時は一人で背負うの  
ではなく、職員が一丸となり考え、取り組むよ  
うにしています。それがストレスを溜めないこ  
とにつながると考えます。

ですが、誰かが大変な時は当たり前のように職員  
間で連携し、助け合っていくことが大切だと思  
います。私はそういう意味でも、良い職場にめ  
ぐり合いました。

これからも様々な人と接しながら、自分を伸  
ばしていき現在より一層活躍の場を広げてい  
きたいです。

社会福祉法人 青葉福祉会  
仙台市路上生活者等支援ホーム  
清流ホーム  
生活指導員 中嶋 勝三さん

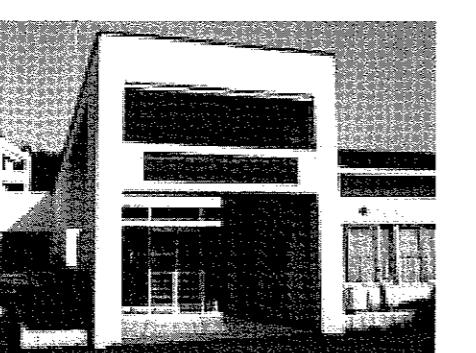
看護や介護を受ける立場になり、人の優しさにふれたことが今につながっています。

私が医療・福祉について深く感銘を受けたのは今から13年前、私自身が交通事故に遭い、初めて看護や介護を受ける立場になつた時でした。入院当時私は、毎日事故の夢を見てはショックと痛みで泣いていました。一人の子供や夫、飼ったばかりの子犬等からも引き離されたような気がして混乱していました。4回の手術を受け、いつもの生活に戻れるまで2年を要しましたが、その間私は人の優しさにふれ、人は一人では生きて行けない事や互いに支え合つて生かされている事に気づかされました。

その後私は、通信教育でヘルパー2級の資格を取り、訪問介護の仕事に就きました。高齢者宅へ訪問し洗濯や掃除を行うと、すごく喜ばれた事を覚えています。片マヒの方にズボンをはかせようとしたら、「自力ではきます」と言われ、できるところは自分で行う事が「自立」につながるのだと再確認した事もありました。認知症の症状が重く攻撃的な方は、「認知症」がそうさせているだけではなく、体調が悪いのではないか、何か不満に感じる事が他にあるのではないか等、その背景も考えて接したりもしました。現在私は介護福祉士を経て、介護支援専門員の仕事に携っています。これまでいろいろな

人と関わつてきましたが、必ずしも自分と同じ意見や感情を持つていてる人達ばかりではない  
と思いました。分らない時は、相手の立場に立つて気持ちを分ろうと努力して、答えを型には  
めないでおきます。いろいろな生き方、答えがあつて当たり前なのですから。

これから仕事に就こうとしている皆様、現代社会は厳しい労働環境にあるかもしれません  
が、一度志しを立てたら簡単には諦めないほ  
しいと思います。モチベーションを高めてこれ  
から活躍されることを期待しています。



特別養護老人ホーム思行園内に平成12年4月に居宅介護支援事業所「みちのく介護支援センター」開設。

敷地内には共和会の5つの施設が配置されています。

タイムスケジュール	
8:30	出勤 ミーティング(打ち合せ) 全体ミーティング
9:00	調整 ・各事業所への連絡 (ヘルパー事務所、 デイ、区役所など) ・利用者様への訪問 連絡
(間に適宣昼休憩)	
↓	訪問 (利用者宅や役所 関係など)
↓	記録、連絡、実績入力 ケアプラン作成
↓	利用票、提供票作成 担当者会議 等
17:30	退勤

社会福祉法人 共和会  
みちのく介護支援センター  
介護支援専門員 渡邊 加代子さん